# Partial Translation of Reference 3

Jpn. Pat. Appln. KOKAI Publication No. 01-209748

Filing No.: 63-034409

Filing Date: February 17, 1988

Applicant: NIPPON DEMPA KOGYO CO LTD

**Priority: Not Claimed** 

KOKAI Date: August 23, 1989 Request for Examination: Not filed

Int.Cl.: H01L 23/02

23/04

# [a] Column 4, Line 7 to Column 5, Line 5

Hereinafter, an example of the present invention will be described in detail with reference to a cross-sectional side view shown in FIG. 1 and a cross-sectional view of the important sections shown in FIG. 2.

FIG. 1 shows a base section 11 made of ceramics, which is manufactured, for example, by punching a sheet material into a predetermined shape, laminating the punched out materials together, and firing the laminated materials. The base section 11 includes a bottom plate and a side frame formed in an integrated manner, and has an opening on top. FIG. 1 also shows a frame material 12 obtained by molding, for example, Kovar, and the frame material 12 is fixed on an edge of the opening of the base section by brazing.

Then, FIG. 1 shows a lid 13 that is obtained by molding a metal plate having a thickness of, for example, 0.2 mm, by press processing. A central section of the lid 13 is a swelling section 14 that swells in an upward direction in the figure. Further, a flange 15 is formed on a marginal section of the lid 13 corresponding to a top surface of the frame material 12.

The section of the flange 15 is applied with upset processing so as to have a plate thickness of, for example, 0.05 mm to 0.4 mm, in order to obtain an optimum welding condition at the time of seam welding.

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

01-209748

(43) Date of publication of application: 23.08.1989

(51)Int.Cl.

H01L 23/02

H01L 23/04

(21)Application number: 63-034409

(71)Applicant: NIPPON DEMPA KOGYO CO LTD

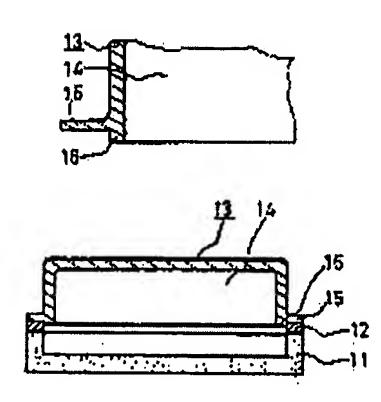
(22)Date of filing:

17.02.1988

(72)Inventor: ONO KOZO

TAKAHASHI KAZUYA

## (54) CERAMIC CONTAINER



## (57)Abstract:

PURPOSE: To obtain a ceramic container characterized by a low cost and excellent mass productivity, by fixing a frame material to the edge part of the opening of a base part made of ceramics, and sealing the frame with a metal cap body into which protruding parts are molded so as to match the inner edge in an airtight manner.

CONSTITUTION: A base part 11 made of ceramics is laminated and baked after blanking a sheet-shaped material in a specified form. The bottom plate and the side frame are formed as a unitary body. An opening is provided at the upper surface. A frame material 12 is molded from Koval. The frame material 12 is fixed to the opening edge of the base part by brazing and the like. A metal plate having the thickness of about 0.2mm undergoes press machining and a cap body 13 is molded. A

swelling part 14 that swells upward is provided at the central part of the cap body 13. A flange 15 matching the upper surface of the frame material 12 is formed at the peripheral edge. A protruding part 16 for positioning that is protruding downward is formed along the inner edge of the opening of the frame 12. Since the cap body 13 is molded by the press machining, the productivity is excellent and the cost is low. Drawing is performed at the time of the press machining so that the swelling part is formed, Thus, the substantial inner volume can be made large.

# 対応なし、英沙

⑩日本国特許庁(JP)

⑪特許出願公開

# 回公開特許公報(A) 平1-209748

®Int. Cl. 4

識別記号

庁内整理番号

❸公開 平成1年(1989)8月23日

H 01 L 23/02 23/04

C-6835-5F G-6835-5F

審査請求 未請求 請求項の数 3 (全3頁)

**ᡚ発明の名称** セラミツク容器

②特 願 昭63-34409

②出 頭 昭63(1988)2月17日

⑩発明者 小野

公 三

埼玉県狭山市大字上広瀬1275番地の2 日本電波工業株式

会社狭山事業所内

⑩発 明 者 髙 橋

和也

埼玉県狭山市大字上広瀬1275番地の2

日本電波工業株式

会社狭山事業所內

勿出 願 人 日本電波工業株式会社

東京都渋谷区西原 1 丁目21番 2号

#### 明細糖

1. 苑明の名称

セラミック容器

- 2. 特許講求の範囲
  - (1)上町に閉口を有するセラミック艇のベース邸と、

このペース部の開口級部に固着した金属製のフレーム材と、

このフレーム材に周縁部をシーム指接して 気密に封止する金属製の登体とを具備するも のにおいて、

上記葉体の上記フレーム材の内周縁に対応 して突出した位置挟め用の突部をプレス成形 で毀けたことを特徴とするセラミック容器。

- (2)特許請求の範囲第1項に記載のものにおいて、 上記登体に上方に膨出する膨出部をプレス成 形で設けたことを特徴とするセツミック容器。
- (3)特許静水の範囲第1項または第2項に記載の ものにおいて、上記フレーム材はベース部の 関口縁郎にロー付けしたことを特徴とするセ

ラミック容器。

3. 発明の詳細な説明

(発明の技術分野)

本発明は、恒子が品等を封入するセラミック容 器に関する。

(発明の技術的背景とその問題点)

近時、種々の電子機器では、部品の小型化、組立の自動化等のためにブリント接板の表面に直接、部品を強勢する、いわゆる表面実施型の部品が多用される傾向にある。

このため、集積回路、圧電振動子等の電子部品をセラミック容器に封入し、 終容器の底面に電極を形成して、 この電極を直接プリント基仮の導電パターンに半田づけして電気的な準値と共に機械的に固等することが行われている。

このような場合、たとえば第3回に示すようにシート状の材料を多数枚積断して焼成し、セラミック製のペース部1を成形する。なおこのペース部1は、 底板の装面に図示しない事電パターンを形成しての導電パターンを側部を介して底面に延

出し、ここに外部の専電パターンと接続する接続 電極を形成するようにしている。

しかして、ペース部1は上方に関口を有し、この関口録部にフレーム材2を固むし、内部に図示しない電子部品等を収納して上記導覧パターンに接続し、このフレーム材2に金属製の登体3をかぶせて気密にシーム宿接するようにしている。

なお、上記整体3の周級部は、シーム溶接の際に確実に所定位置に保持することができ、かつ溶接条件を最近ならしめる解みとするようにエッチングによって限差4を設け、場部の板厚を0.0 6~0.4mmとするようにしている。

しかしながら、 登体3 に段差を設けるためにエッチングを行うと生産性が低く、 コストが高価になり、 しかもエッチング量の正確な制御は困難な問題がある。

#### (発明の目的)

本希明は、上記の事物に鑑みてなされたもので、 コストが安価で展産性に優れたセツミック容器を 提供することを目的とするものである。

### ている。

なお上記フランジ15の部分の板厚は、シーム 溶接の際の溶接条件を最適ならしめるように、た とえばり、05~0、4mmとするようにプレス によりつぶし加工を行う。

さらに登体 13 には、プレス加工により上記フレーム材 12 の 同口の 内 固 録 に 拾って 図 示 下方に 突 出する 位 屋 決 め 用 の 突 郎 1 日 を 形 成 し て いる。

第3回は、上記ブランジ15の部分の詳細を示す断回回で、フランジ15の部分の板厚を半分程 度の厚み、すなわち0. 1mm程度とするように プレス加工している。

このようにすれば、芸体13はプレス加工により成形するので風壁性が優れコストも安価で、さらにプレス加工の際に彫出部を形成するように絞り加工することにより、実質的な内容積を大きくすることができる。

したがって、コストに占める割合の大きいセラ ミック製のペース部の高さを低くしてコストを低 彼しても所望の内容徴を得ることができ捻体的な

#### (発明の概要)

本発明は、セラミック製のベース部の閉口級部 にフレーム材を固確し、この内間緑に対応して突 部をプレス成形した金属製の選体で気密に封止す ることを特徴とするものである。

#### (実施例)

以下、本発明の一英施例を第1図に示す解析面図、第2図に示す要部の断面図を参照して詳細に 説明する。

図中、11はセラミック製のベース部で、たとえばシート状の材料を所定形状に打ち抜いて積層して焼成し、底板および倒枠を一体に形成し上面に削口を有するものである。そして12は、たとえばコバールを成形したフレーム材で、上記ベース部の開口棒にロー付け等で面着している。

そして13は、薄い、たとえば厚み 0.2mm 程度の金属板をプレス加工により成形した強体である。この弦体 13は中央部に図示上方に脱出する脚出部 14を有し、さらに周縁部に上記フレーム材 12の上面に対応してフランジ 15を形成し

#### コストを低減することが出来る。

なお本発明は上記実施例に限定されるものではなく、 たとえば平板状のベース部 1・1 を用い、 フレーム材 1 2 を取り付ける部分の表面に絶縁膜を形成するようにしてもよい。

### (発明の効果)

以上詳述したように、本発明によればコストが 安価で無定性に優れたセラミック容器を提供する ことができる。

#### 4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例を示す解断面図、 第2図は第1図に示す実施例の要部の断面図、 第3回は従来のセラミック容器の一例を示す断 面図である。

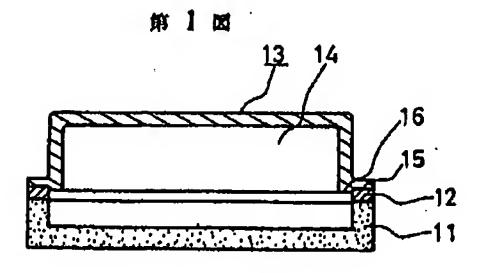
11・・・ペース部

12・・・・フレーム材

13 • • • - 蓝体

14 - - • · 膨出部

15・・・・フランジ



第2周

